



桑原フリーマーケット開催・出店のご案内

今年の冬は暖冬で、春の訪れも早まる気配ですが、春の風物詩となっている桑原フリーマーケット・バザーを今年も桑原中央通りで開催します。ほのぼのとしたひと時を一緒に過ごしてみませんか。皆さんのお越しを、お待ちしております。

■くわばらまちづくりフリーマーケット・バザー

日時: 3月13日(日)

時間: 10:00 ~ 13:00

場所: 市道桑原184号線(桑原5丁目34番地先)
桑原中央通り(歩道南側市有地・3ブロック間)

主催: 桑原地区まちづくり協議会

共催: 桑原公民館桑原分館・松山東雲女子大学・松山東雲短期大学
愛媛大学農学部

■出店募集

出店参加者を募集します。出店参加希望の方は下記事務局までご連絡ください。

提供区画数: 全25区画 1区画 3.0m × 3.0m 出店料1区画 1000円

【連絡先】事務局 朝山 090-1000-3666 (申込締切 2月22日)

※ 雨・風をしのげる設備はありません。



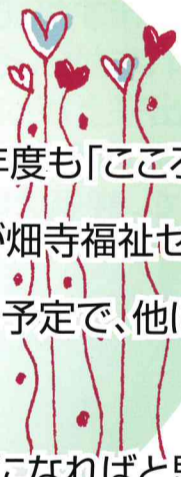
■こころの健康フォーラムの開催について■

日時: 3月6日(日) 10:00~15:00(予定)

場所: 畑寺福祉センター

こころの健康づくりを推進することを目的に、今年度も「こころの健康フォーラム」を開催します。今年度からは、開催場所が畑寺福祉センターに変更になっています。例年通り、バザーなどを行う予定で、他にも様々なイベントをご用意しています。

楽しみながら、こころの健康について考える機会になればと思いますので、皆様の参加をお待ちしています。



運営支援委員会の開催について

まちづくり協議会では、在宅医療推進のための支援制度等のあり方について、地域住民の意見交流を図るため、松山市在宅医療支援センター主催の出前授業を開催します。地域の皆様のご参加をお待ちしています。(桑原地区町内連絡会同時開催)

■日時: 3月10日(木) 19:00 ~

■場所: 桑原公民館 2階 会議室

■議題: 「かかり付け医師と在宅介護医療について」
「在宅医療支援と介護認定との関連について」

■講師: 松山市在宅医療支援センター担当者

■参加資格: どなたでも



◎まちづくり講演会【防災のコミュニティをどう築くか】について◎

師走の12月3日(木)に、愛媛大学農学部の大講義室をお借りして、まちづくり協議会活性振興部主催の講演会を開催しました。

あいにくの雨と寒波で参加者は少なかったのですが、福島県の福島大学うつくしまふくしま未来支援センターからお越しいただいた天野特任准教授による「地域を創る～防災のコミュニティをどう築くか～」について、講話をいただきました。

人と人が繋がる仕組みをどのように築き、地域連携をどのように行うか、「生きる希望をなくすと人は死をえらぶ」さまざまな経験から災害に強い町「人と人がつながっている町」づくりを考えるお話でした。いざという時は、普段行っている防災訓練以上のことはできない。また、松山は他地区からの避難民の受入を余儀なくされる可能性が高い地域であり、それを考慮した準備も必要になるということでした。いざという時の災害に強いまちづくりを目指す必要性を実感した一日でした。



桑原地区青壮年有志の会(仮)立上げ

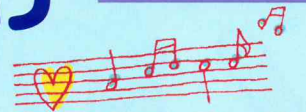
まちづくり協議会では、桑原地区の青壮年による活動が秋祭りを中心に、地区体育祭や町内行事といった分野で、昔の青年団のような活動が復活しつつある中で、今まで、各々個別に活動していた諸団体の集約を図るとともに、



将来を見据えた母体としての「青壮年有志の会」を発足し、意見交換事業交流などを実施していく予定です。



■三情会の紹介



本会は、これまで「三町青年部」として、神輿の運行を始め、桑原地区や町内の各種行事に参加・協力を行ってまいりましたが、昨年8月に規約を制定し、「三情会」と改名して新たに発足しました。

「三町(さんちょう)」は、「さんじょう」と呼ばれることもあることからこの「音」を活かし、仲間同士の「友情」、地域や子供達に対する「愛情」、「情熱」をもった行動という3つの「情」を大切にしようということから「三情会」と名付けました。

現在は男性会員ばかりですが、三情会への移行を契機に、女性会員も絶賛募集中です!



三町在住の方で、町内の行事や桑原地区のまちづくりにご協力頂けるお父さん、お母さん方、私たちと一緒に地域を盛り上げて行きましょう!



〈お問い合わせ〉

三情会

会長 野本 一浩

090-3185-3969



■松末町道為会の紹介

道為会(みちためかい)は、松末に大人神輿を目標に発足した神輿の会です。会の名称は、戦国時代に伊予の国を治めていた河野家の家臣の一人で、現在の松末神社の祭神として祀られている「松末美濃守道為(まつすえみののかみみちため)」の名前をいただいて「道為会」と命名しました。

桑原八幡神社から宮出しする町で大人神輿が無いのは松末だけ。各町の大人神輿を見て、子ども達が「なんで松末には大人神輿が無いんですか?」と毎年悲しそうな顔をするので、二年前に町内会有志により発足しました。

松末町の皆さんに「道為会の若い人達が頑張っているな〜」と認めて貰うために、自主防災組織や町内行事等に参画をして頑張っています。

町の象徴として大神輿を作り、松末を盛り上げることが、しいては桑原地区を盛り上げる事に繋がると信じています。まちづくりに興味のある方は「道為会」に入会してみませんか。

ご連絡をお待ちしています。

〈お問い合わせ〉

松末神輿の会

道為会 会長 東谷 伸一

090-8284-6755



門松作り

昨年12月20日恒例の桑原神社に奉納する門松作りが、畑寺公民館にて行われました。今回は、日本の伝統文化を経験してもらうために東雲大学の留学生の方にも参加を呼び掛け4名の方が参加していただきました。



また、まちづくり協議会に新しく発足した学生部からも2名参加して例年とはちょっと趣の変わった門松作りになりました。

朝一番、山に竹の切り出しに行き公民館に帰って竹の選別をして大きさをそろえます。決まったら竹のカット(面のカット)を行います。これをうまく切るのが一苦労です。皆が冷やかしを入れながら、それを楽しみにワイワイとやっています。これが終わると出来上がったようなもので、後は活かしていくだけです。

松・梅・南天・葉ボタン・りゅうのひげをセンス良く活けたら終わりです。評価は皆さんにお任せします。



留学生の皆さんには簡易門松を作ってもらいました。

日本の文化を少しは理解してもらえたかな? 来年の門松作りには皆さんも参加してみてください。

新春初笑い! 新春放談会「落語寄席」

1月23日畑寺福祉センターにて、恒例の新春放談会が開かれました。早いもので今年で12回目を重ねました。会場前に松山市の防災無線放送で大寒波の襲来で外出を控えて下さいとの放送があり客足の心配をしましたが、おかげさまで70名近くお客様が足を運んで頂き無事開催をすることが出来ました。演目も例年と比べて変化がありました。落語にマジックショーが加わりました。

ひめさぶろーの落語に始まり、らくさぶろーの落語で会場は大いに盛り上がりました。マジックショーでは会場の人を巻き込んでなんでなんでと人々の目を完全に釘付けにしました。大喜利では会場の小学2年生が飛び入り参加で人々を唖らせ本職もたじたじというハプニングもありました。



笑う門には福来たる!皆さんも来年はぜひご来場いただき笑いの渦の中に巻き込まれてみましょう。

教養文化部部長 市川

~笑顔あふれる桑原保育園~に遊びに来て下さい~

あたたかい心をもつ子どもに育てる保育をしています。桑原保育園の宝物を教えましょう。それは、子どもたちの笑顔がいっぱい。お父さんお母さんの笑顔もいっぱい。

そして、いつも温かく見守ってくださっている、地域の方々の笑顔もいっぱいです。勿論保育園の先生たちも、いつもニコニコ。そんな桑原保育園の宝探しに、みなさんも来てくださいね。

月1回園庭開放をしています。

事前の登録をしてください。お待ちしております。

〈お問い合わせ〉 桑原保育園

TEL 931-0828 FAX 933-9910



松山東雲エクステンションセンター 創立15周年記念講演会

日時: 3月7日(月) 13:00~14:30 (12:30開場)
場所: 松山東雲女子大学・松山東雲短期大学桑原キャンパス D-3-1教室 (駐車場有り)

主催: 松山東雲女子大学・松山東雲短期大学
共催: 愛媛大学医学部
講師: 信州大学名誉教授 農学博士 大谷 元氏
紫綬褒章、日本畜産学会功労賞(西川賞)、
読売農学賞ほか多数受賞

講演テーマ: 「知って賢く利用するーミルクの食品機能と生活習慣病予防」
対象: 栄養士、保育士等栄養・保育に関わる方々、健康に関心がある一般の方々、学生等

問い合わせ先: 〒790-8531松山市桑原3丁目2番1号
松山エクステンションセンター(SEC)

TEL: 089-933-8570 (平日10:00~16:00)

申込み方法: 2016年2月29日までにチラシの申込書に氏名・住所・
電話番号を記入の上①~③いずれかの方法でお申込みください。
①FAX:089-947-4587 ②Email:sec@shinonome.ac.jp
③郵送 SECの住所宛

日頃より、当センター(SEC)をご利用下さいまして、誠に有難うございます。本学桑原キャンパスの近隣の皆様へご案内を申し上げます。上記の要領で記念講演会を開催致しますので、皆様お誘いあわせの上是非ともご来臨を賜りますよう、東雲教職員一同お待ちしております。

